

広報すずか SUZUKA

令和4年(2022年)

10/5
No.1613

特集

史跡指定100周年!伊勢国分寺跡



表紙写真

天平衣装を着て、考古博物館展望デッキから伊勢国分寺跡を紹介する姉妹。今年、史跡指定100周年を迎える伊勢国分寺跡。この機会に、歴史に思いをはせてみてはいかがでしょうか。



©手塚プロダクション

鈴鹿市マスコットキャラクター

ベルディ

さあ、
きっと
もつと
鈴鹿。

海あり、山あり、匠の技あり

史跡指定100周年!

10月12日に史跡指定から100周年を迎える伊勢国分寺跡。これを記念して、特別展や講座、伊勢国分寺まつりなど、国分寺に関連するさまざまな事業が行われます。



考古博物館

少院(塔院)

建物(塔)を築地塀で囲んだ区画

回廊

中門と金堂を結ぶ渡り廊下

北東院

平安時代初頭の大改修で設けられた伽藍地北東部を築地塀で囲んだ区画

講堂

僧が経典を学んだり説法を行ったりしたお堂

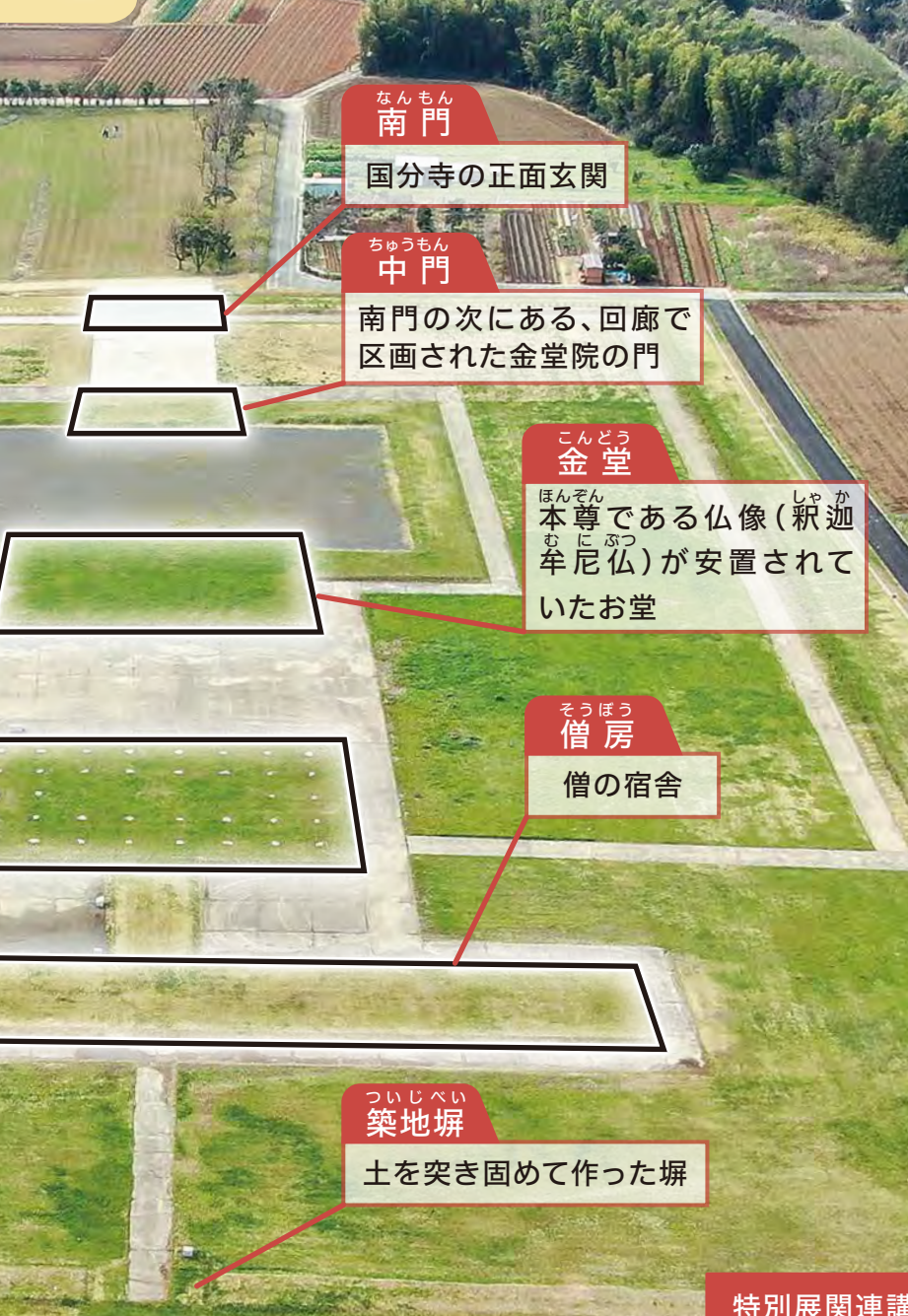
食堂

僧が食事をとった建物

国分寺は、奈良時代の天平13(741)年、聖武天皇が仏法によって疫病の流行や穀物の不作を克服し、国土や人心の安定を図るため、国ごとに僧寺と尼寺を建てよう命じて建てられた官営の寺院です。人々が訪れやすい場所に設置されましたが、伊勢の国で選ばれたのは、眺めの良い高台で水害の心配のない鈴鹿市国分町でした。考古博物館の北隣にある史跡伊勢国分寺跡歴史公園がその場所に当たります。

伊勢国分寺跡は、大正11年10月12日に重要な寺院跡として史跡指定されました。昭和63年以降に行われた発掘調査によって、伽藍の配置や当時の様子などが判明し、歴史的に珍しい貴重な遺物も発見されています。今年、史跡指定から100周年を迎える伊勢国分寺跡。この記念すべき年に、奈良時代の鈴鹿について理解を深めるとともに、伊勢国分寺跡を通じて、歴史ロマンを感じてみてはいかがでしょうか。

伊勢国分寺跡



南門

国分寺の正面玄関

中門

南門の次にある、回廊で区画された金堂院の門

金堂

本尊である仏像(釈迦牟尼仏)が安置されていたお堂

僧房

僧の宿舎

築地塀

土を突き固めて作った塀

史跡指定後のあゆみ

- 大正11年10月12日
国史跡指定
- 昭和63～平成2年
寺域の確認調査
- 平成7～9年度
史跡伊勢国分寺跡公有地化
- 平成10年度
鈴鹿市考古博物館開館
- 平成11～20年度
整備に向けた伽藍地内の調査
- 平成18年度
史跡伊勢国分寺跡保存整備基本計画の策定
- 平成21年度
史跡伊勢国分寺跡保存整備整備工事着工
- 平成31年度
整備工事完了
- 令和2年度
歴史公園開園

特別展開連講演会「疫病と国分寺・国分尼寺」

10月4日(火)から12月18日(日)まで、秋季特別展「国分寺」を開催します。期間中、次のとおり特別展開連講演会を行いますので、ぜひご参加ください。

- とき 11月12日(出)14時～16時
- 講師 吉田一彦さん(名古屋市立大学特任教授)
- 定員 40人(事前申込制)
- 募集期間 10月1日(出)～20日(木)

※申込方法など詳しくは、考古博物館へお問い合わせください。

鈴鹿市制施行80周年記念事業

伊勢国分寺まつり

10/29(土)

受付開始
9時30分～16時
雨天順延10/30(日)

伊勢国分寺跡が史跡指定100周年を迎えることを記念して、地域ぐるみの「伊勢国分寺まつり」が開催されます。伊勢国分寺跡歴史公園で、天平の文化などに触れてみてはいかがでしょうか。

- ところ 史跡 伊勢国分寺跡歴史公園(国分町224 考古博物館北側)
- 主催 伊勢国分寺まつり実行委員会
- 問合せ 考古博物館

10時スタート!

舞台発表

～プログラム～

- 10:00 ● 竹野町獅子舞
- 10:30 ● 開会式
- 10:50 ● 考古博物館学芸員によるお話
- 11:05 ● 市立神戸小学校金管バンドクラブ 演奏
- 11:35 ● 天平衣装行列と天平文化・衣装紹介
- 12:05 ● 三重県立神戸高等学校箏曲部 演奏
- 12:35 ● 市立神戸中学校吹奏楽部 演奏
- 13:05 ● 江島若宮八幡神社雅楽愛好会 演奏
- 13:35 ● 佐佐木信綱顕彰会 万葉歌朗詠
- 14:05 ● 木田町虫送り
- 14:35 ● 鈴鹿と・き・め・きカルチャー大使 三味線～ギターセッション～
- 15:25 ● 閉会式

竹野町獅子舞・木田町虫送り

地域に伝わる伝統行事を特別に披露します。



考古博物館学芸員によるお話

当時の国分寺についてお話しします。



伊勢国分寺復元図 早川和子作

児童・生徒によるコンサート

子どもたちの演奏をお楽しみください。

- 出演校
市立神戸小学校金管バンドクラブ
市立神戸中学校吹奏楽部
三重県立神戸高等学校箏曲部

天平衣装行列と天平文化・衣装紹介

河曲地区の皆さんが天平衣装行列を行います。また、天平文化や衣装の特徴などを紹介します。

色とりどりのきれいな衣装を見てね!



万葉歌朗詠・雅楽演奏

- 出演者
佐佐木信綱顕彰会
江島若宮八幡神社雅楽愛好会

鈴鹿と・き・め・きカルチャー大使 三味線演奏～ギターセッション～



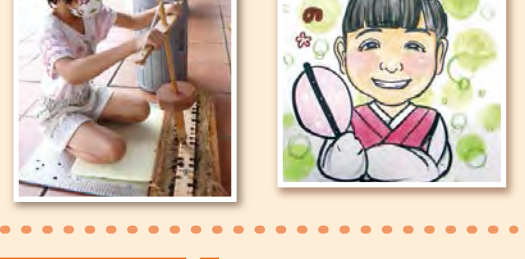
鈴鹿と・き・め・きカルチャー大使 伊藤ケイスケさん
鈴鹿市出身の津軽三味線奏者。舞台やTVアニメのレコーディングに参加、世界10カ国以上の公演など幅広く活動。



よこやまこうすけ 横山貢介さん
ジャズ・フュージョンを中心としたライブ活動、スポーツ報道番組の曲のレコーディングの傍ら、ギター教室を立ち上げている。

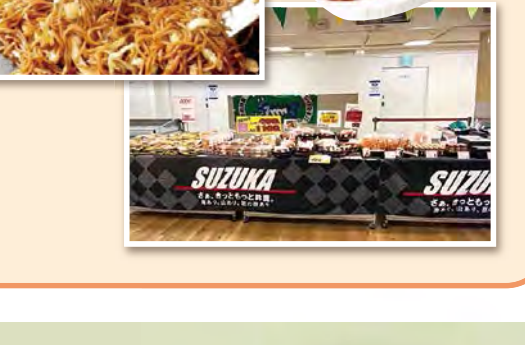
体験コーナー

火起こし体験やしめ縄作りなどが体験できます。また、天平貴族風の似顔絵を描いてもらうコーナーもあります。



国分寺屋台村

キッチンカーが出店します。また、物品や飲料の販売もあります。



今回、史跡指定100周年・市制施行80周年の記念の年に、伊勢国分寺まつりを開催できることをうれしく思います。

まつりの開催に向けて、実行委員会を立ち上げ、準備を進めてきました。舞台発表や天平衣装行列、体験コーナーなどを企画しましたので、楽しんでいただきたいですね。ちなみに、天平衣装行列で着ていただく衣装や小道具は、飯野高等学校の生徒と委員会のメンバーによる手づくりです。細部までこだわって作りしましたので、ご注目ください。

このまつりを通じて、歴史公園や考古博物館を知っていただくとともに、歴史に興味を持っていただきたいと思います。実行委員一同、皆さんのお越しをお待ちしています。



伊勢国分寺まつり実行委員長 林 紘さん

今回の特集へのご意見・ご感想は

考古博物館 ☎ 374-1994 ☎ 374-0986 ✉ kokohakubutsukan@city.suzuka.lg.jp



スマホを活用した映像通報システムを導入します



消防本部では、事故などの状況を即座に把握し、適切な対応を行うため、スマートフォンを活用した新たなシステムを導入します。

映像通報システム「Live119」とは

今回導入するシステム「Live119」では、119番通報をしていただいた方のスマートフォンを活用し、通報者が撮影した映像を消防本部へ伝えることができます。

通報者が撮影する災害現場の映像によって、消防本部が現場の状況を正確に把握することができ、また通報者に対して消防から適切な応急手当の方法なども伝えることができます。

※スマートフォンの機種やキャリアに制限はありません。

※送信いただいた映像は、通報以外には転用しません。

通報者

・応急処置
などの指示



・事故や火災などの発生場所、状況
・撮影した事故などのスマホ映像

消防本部

「Live119」を活用した通報の流れ

①事故などの発生!



目の前で交通事故が起きました!

②119番通報

③状況確認、Live119の協力確認



場所や現在の状況を教えてください!
「Live119」による映像通報に協力をいただけますか?

④Live119の協力承諾



協力
できます!

⑤通報者の電話番号宛にショートメッセージ(SMS)を送信

⑥SMSに記載されたURLからログイン。開始ボタンをタップして撮影



⑦消防本部へ映像伝送



消防本部から市民の皆さんへのお願い

119番通報時、消防本部が必要と判断したときに、Live119を利用した映像通報の協力を依頼します。映像送信にかかる通信料金は、通報者側にかかりますので、ご理解とご協力をお願いします。

※通信料金は、ご契約の通信会社やご契約のプランにより異なります。

10月1日からインフルエンザ定期 予防接種が始まりました

高齢者がインフルエンザにかかる
と、重症になりやすく死亡例も多いと
言われています。インフルエンザが流
行する前に予防接種を受けることは、
発病防止、特に重症化防止に有効です。



対 象 市内に住民登録をしている満65歳以上
の方、または満60歳以上65歳未満の方で、心
臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の
日常生活活動が極度に制限される程度の障
がいをお有する方、およびヒト免疫不全ウイルスによ
り免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な
程度の障がいをお有する方

期間・回数 令和5年1月31日(火)までに1回

と ころ 下記実施医療機関

費 用 1,200円

※対象者で生活保護受給者は無料です。

持ち物

※予診票は、下記医療機関、健康づくり課、地区市民セ
ンター、長寿社会課で交付します。市外(県内)で受ける

場合は、事前にお受け取りください。

※期間、費用については、変更する場合があります。

インフルエンザの予防接種は義務ではなく、本
人が希望する場合に行うものです。ご理解いた
だいた上で、かかりつけ医で接種しましょう。

■高齢者インフルエンザ定期予防接種

市内実施医療機関(令和4年10月現在・50音順)

医療機関	電話番号
あかね小児科クリニック	☎383-7666
朝川クリニック	☎374-5500
旭が丘ファミリークリニック	☎386-1222
朝日皮膚科	☎387-5312
あなざわクリニック	☎380-2600
家田クリニック	☎388-8778
イタニ・クリニック	☎386-0605
いちかわ内科クリニック	☎380-0810
市場内科医院	☎385-5313
上田内科クリニック	☎371-6000
浦川内科クリニック	☎382-6611
浦田内科クリニック	☎378-7008
尾池整形外科	☎388-3115
おおたキッズクリニック	☎381-0002
おかべ泌尿器科・皮フ科	☎386-7886
沖中内科循環器科	☎381-2727
おざき内科クリニック	☎370-5119
おの内科クリニック	☎380-2211
加藤内科	☎370-5234
かわぐち脳神経クリニック	☎384-5111
かわばた皮フ科	☎373-7688
川村外科内科	☎379-3900
きのしたクリニック	☎380-0777
くまざわクリニック	☎371-6990
くまざわ整形外科	☎378-7701
黒田クリニック	☎375-2600
国立病院機構鈴鹿病院	☎378-1321
小寺内科循環器科	☎382-2633
小西内科クリニック	☎395-0007
駒田医院	☎386-0507
西城外科内科	☎385-5511
坂倉ペインクリニック	☎386-0007
坂倉ペインクリニック在宅診療所	☎371-6400
さくらの森眼科	☎389-6667
さわ内科胃腸科クリニック	☎368-0003
サンクリニック太陽の街	☎372-0212
塩川病院	☎378-1417
嶋内科	☎382-1504
しまヒフ科クリニック	☎369-3636
しまむらクリニック	☎386-6161
しまむら外科内科	☎380-1600
しもむら内科	☎375-6111
白子ウィメンズホスピタル	☎388-2221
白子クリニック小児科	☎388-8988
すずかいとう皮膚科クリニック	☎380-4112
鈴鹿回生病院附属クリニック	☎375-1155
鈴鹿クリニック	☎371-6800
すずかこどもクリニック	☎380-1800
鈴鹿さくら病院	☎378-7107
鈴鹿腎クリニック	☎381-0880
すずか糖尿病クリニック	☎370-5500
すずか泌尿器科・腎クリニック	☎383-1000
すずきメディカルクリニック	☎367-0100
せと整形外科	☎375-0225
高木病院	☎382-1385
竹島医院	☎381-1500
玉田クリニック	☎389-6660
玉田内科循環器内科	☎381-0011
知念外科内科	☎387-5611
椿診療所	☎371-3511
どうでんクリニック	☎382-2111
富田内科	☎386-7768
留奥内科	☎387-0070
永井クリニック	☎382-0576
中沢内科	☎385-0337
長瀬内科	☎386-5121
中野整形外科	☎382-6110
ハートフルクリニック北井内科	☎381-0600
萩原内科胃腸科	☎383-0011
白鳳クリニック	☎378-2311
服部医院	☎388-1682
花木内科クリニック	☎370-6663
浜口整形外科	☎386-6211
林医院	☎379-3868
羽山クリニック	☎378-3113
はる整形外科クリニック	☎380-1200
ばんクリニック	☎374-0020
樋口胃腸科・内科クリニック	☎386-2012
ひらいファミリークリニック	☎375-2266
ひらぬま内科クリニック	☎381-3535
ひろせ胃腸科外科	☎383-3993
ふくしま整形外科クリニック	☎382-7272
別府内科クリニック	☎386-1117
前川小児科医院	☎387-3988
ますずがわ神経内科クリニック	☎369-0001
松岡ハートクリニック	☎385-1056
松尾内科クリニック	☎378-8600
まつだクリニック	☎378-0456
松本クリニック	☎388-4000
三重膠原病リウマチ痛風クリニック	☎380-0220
三重心身クリニック	☎375-1100
水口内科クリニック	☎387-0851
みその内科クリニック	☎372-8778
みやむら耳鼻咽喉科	☎381-3387
宮本心身クリニック	☎374-1200
むらしま整形外科リハビリテーション科	☎381-1199
村瀬クリニック	☎388-3700
村瀬病院	☎382-0330
村田整形外科	☎381-3322
森耳鼻咽喉科	☎382-0548
八木医院	☎383-1661
やばせクリニック	☎384-3910
山下内科外科	☎382-5007
山本胃腸科	☎387-2090
湯浅整形外科	☎383-1338
吉野こどもクリニック	☎370-0008

※鈴鹿回生病院・鈴鹿厚生病院・鈴鹿中央総合病院でも接種が可能な
場合もありますので、直接医療機関にお問い合わせください。



シルバー人材センターは、 高齢者の就業を応援して います

シルバー人材センターでは、高齢者(60歳以上)の皆さんがさまざまなところで元気に就業しています。皆さんの豊富な知識や経験などを生かしてみたいかがでしょう。



シルバー人材センターって?

シルバー人材センターは、「高年齢者の雇用の安定等に関する法律」に基づき三重県知事から指定された公益法人で、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと運営しています。

鈴鹿市シルバー人材センターでは、現在、約800人の会員に、一般家庭・民間事業所・公共団体などから受注した臨時的・短期的または簡易な仕事を提供しています。また、公共施設の美化ボランティア活動などの社会参加を通じて、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉の向上、活性化に貢献しています。

シルバー人材センターの仕組み



こんな仕事をしています

一般作業

- ・除草・草刈り
- ・屋内外清掃
- ・農作業
- ・不用品の運搬
- ・洗車 など



事務・管理

- ・経理
- ・筆耕・宛名書き
- ・施設の管理
- ・商品管理 など



技術・技能

- ・庭木の^{せんてい}剪定
- ・自動車の運転
- ・左官・大工仕事
- ・障子・襖・網戸の張り替え など



福祉サービス

- ・家事援助
- ・介護補助 など



さまざまな
分野で活躍
しています



会員 募集中

市内に居住する60歳以上の健康で働く意欲のある方を募集しています。

毎月第2火曜日10時から、鈴鹿市シルバー人材センター研修室で入会説明会(予約不要)を開催していますので、ぜひご参加ください。

詳しくは、(公社)鈴鹿市シルバー人材センターへお問い合わせください。

問合せ

(公社) 鈴鹿市シルバー人材センター
(8時15分～17時)
(神戸1-17-5 市役所別館第3)

☎ 382-6092 📠 382-6093

🏠 <https://webc.sjc.ne.jp/suzuka/>



災害時要援護者台帳に登録しましょう

災害時要援護者台帳は、災害時の安否確認など、地域の中で活用していただくものです。台帳に登録して、災害時や日頃の安全安心につなげましょう。



災害時の安否確認や日頃の見守り活動に役立てられます

災害時要援護者台帳には、災害時に何らかの支援が必要な方のうち、個人情報の開示について同意をいただいた方を登録しています(令和4年8月現在9,567人)。

台帳に登録すると、この情報を民生委員・児童委員、自治会長などが共有し、災害時の安否確認などの支援に役立てられます。また、日頃の見守り活動にも活用されます。

※登録することで優先的に避難や援助を受けられるものではありません。



登録して安全安心につなげましょう

自宅で生活をされている対象の方であれば、簡単に登録できます。

※登録は任意です。

※施設入所者は、登録できません。

登録の対象者	手続きなど
①65歳以上の一人暮らしの高齢者の方 ②75歳以上のみの世帯の方 ③65歳以上のみの世帯で、要介護3から5の方がいる世帯の方 ④介護認定を受けている一人暮らしの方	民生委員・児童委員 または長寿社会課へ ※新たに①または②に該当される方は、担当区域の民生委員・児童委員が10月31日(月)までに登録の案内(申請書の配布、台帳登録にかかる同意の確認作業、申請書の受理など)に伺います。
⑤身体障害者手帳1級または2級を持つ一人暮らしの方	障がい福祉課へ
⑧これらに準じる状態で援護が必要で登録を希望する方	健康福祉政策課へ

すでに登録している方で連絡先などの変更があったときは、民生委員・児童委員または各担当課へご連絡ください。

地域支援者について	地域の皆さんへ
申請書には、災害時などに要援護者の支援を行っていただける近隣の方を記入する「地域支援者」欄があります。記入に関しては、原則としてご自身や家族の方が依頼し、必ず了解を得てください。	地域支援者の方に義務や責任を課すものではありません。依頼を受けた際には、共に助け合う精神をご理解いただき、ご協力をお願いします。

問合せ

健康福祉政策課

☎ 382-9012

📧 kenkofukushiseisaku@city.suzuka.lg.jp

長寿社会課

☎ 382-7935

📧 chojushakai@city.suzuka.lg.jp

障がい福祉課

☎ 382-7626

📧 shogai Fukushi@city.suzuka.lg.jp

※ファクス番号は、上記三つの課共通で☎382-7607です。





マイナンバーカードの 新規申請者に ギフト券を進呈します



本市では、令和4年10月3日以降に初めてマイナンバーカードを申請する方に、買い物などに使用できるギフト券を贈呈します。

マイナンバーカードを申請して ギフト券をゲットしよう!

対 象 マイナンバーカードを初めて申請する
鈴鹿市に住民登録がある方で、右記申請方法
で、マイナンバーカードを郵送で受け取る方法
で窓口申請された方

※申請時に本人確認書類がそろっていない方、郵送申請
やスマートフォンなどからウェブ申請などで申請され
た方は、対象外となりますので、ご注意ください。

贈呈期間 10月3日(月)～
令和5年3月31日(金)

贈呈するギフト券

JCBギフトカード2,000円分
(1,000円分×2枚)



対象人数 1万5,000人(先着順)

マイナンバーカードでくらしが便利に

マイナンバーカードのICチップに搭載された電子
証明書により、主に次のサービスが利用できます。

- マイナポータルにログインできる
- コンビニエンスストアなどの店舗で、各種行政
証明書が発行できる
- 新型コロナウイルスワクチン接種証明書の電子
交付が利用できる
- 健康保険証として利用できる

※詳しくは、戸籍住民課へお問い合わせください。

カードの紛失や盗難の場合は

24時間365日体制で一時利用停止が可能です。
暗証番号を一定回数間違えると、機能がロッ
クされます。不正にカードの情報を読み取ろうと
すると、ICチップが壊れる仕組みになっています。



マイナンバーカードの申請方法

マイナンバーカードを申請したい方は、次の方
法でご申請ください。

※後日、マイナンバーカードを本人限定受取郵便
で送付します。

とき・ところ

- 戸籍住民課15番窓口
(平日8時30分～17時15分)
- 鈴鹿市マイナンバーカードセンター
(鈴鹿ハンター2階 鈴鹿市算所2-5-1)
(平日(水曜日を除く)10時～18時、土・日曜日
9時～17時)

※第1・第3土曜日とその翌日(日曜日)、祝日は除きます。

持ち物

- 通知カード(個人番号通知書)
- 住民基本台帳カード(お持ちの方のみ)
- 本人確認書類 Aの中から1点+Bの中から1点
A顔写真貼付のもので、最新の情報が記載され
ているもの(運転免許証、住民基本台帳カード、
旅券、在留カード、身体障害者手帳など)
- B「氏名・生年月日」または「氏名・住所」が記載さ
れたもの(健康保険証、介護保険証、各種年
金証書、学生証など)で、有効期限内の原本に
限ります。

※15歳未満の方や成年被後見人が申請される場合
は、法定代理人(親権者、成年後見人)と一緒に
お越しください。両者の本人確認が必要です(例
子:保険証+母子健康手帳、親権者:運転免許証)。

装着型サイボーグHAL®を ご存じですか？

本市では、令和4年10月3日以降に初めてマイナンバーカードを申請する方に、買い物などに使用できるギフト券を贈呈します。



装着型サイボーグHAL®って？

HAL®とは、手や足を動かしたいと考えたときに、脳から出る信号をセンサーで感知し、動きにくくなった部分をアシストして動かす世界初の装着型サイボーグです。



単に動きをアシストするものではなく、脳神経系とつながり、意思に従った動作をサポートするため、身体機能の維持・向上を促進することが期待されます。

下肢用
装着型サイボーグ
HAL®

また、本市では、鈴鹿医療科学大学、鈴鹿ロボケアセンターと三者で協定を締結し、装着型サイボーグHAL®を用いた専門プログラムを行える学生の育成にも取り組んでいます。

HAL®による機能向上の流れ

障がいのある方が身体を動かそうとする

身体を動かそうとすると、動作意思を反映した信号が脳から筋肉へ伝達されます。

HAL®が信号を読み取り意思どおり動く

脳から筋肉への生体電位信号(微弱な信号)を読み取り、装着者がどう動きたいかを認識し、各関節のパワーユニットが意思に従った動作を実現します。

身体機能の維持・向上を促進

HAL®を使った生体電位信号に基づく運動を繰り返し行うことで、身体機能の維持・向上や自立度を高めます。

専門プログラムの助成を受けることができます

本市では、鈴鹿ロボケアセンターと連携し、CYBERDYNE(株)が開発した装着型サイボーグHAL®を利用した市民向けの専門プログラムに対して、助成を行っています。

対象 上肢、下肢、体幹または移動機能障害1～3級の身体障害者手帳をお持ちの方

※すでに制度を利用された方は対象になりません。

助成内容 ①90分×10回(自己負担5,000円/回)

②60分×10回(自己負担3,000円/回)

※障がいの内容に応じて①か②のどちらかの助成が受けられます。

申込み 身体障害者手帳を持参の上、障がい福祉課へ
※初回カウンセリング(有料2,000円)の結果によって、専門プログラムの可否が決定します。

※トレーニングの場所は、鈴鹿ロボケアセンター(株)(岸岡町1001-1鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパス内)です。

小さな子どもも利用できます

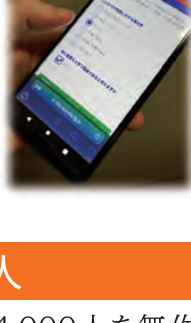
開発当初は大人のサイズしかなかったHAL®ですが、さまざまな機種が開発され、今では小さな子どもでも専門プログラムを実施できるようになりました。本市でも5歳の子どもがトレーニングをした実績があります。

脳性まひなどによる運動機能障害を持つ子どもにも利用することができますので、ぜひ一度体験してみてください。



次期総合計画策定のための 市政アンケート結果を お知らせします

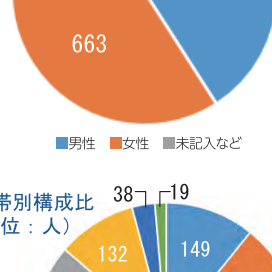
次期鈴鹿市総合計画を策定するに当たり、市政に対する市民の皆さんの意識やニーズを把握するために、アンケート調査を実施しましたので、結果概要をお知らせします。



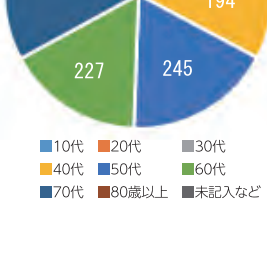
アンケート回答者は1,378人

市内在住の18歳以上の方から4,000人を無作為抽出し、郵送とインターネットにより6月8日から7月8日まで調査を実施しました。有効回答数は、1,378人(約34.5%)で、回答いただいた方の性別や年齢などの構成比は次のとおりです。

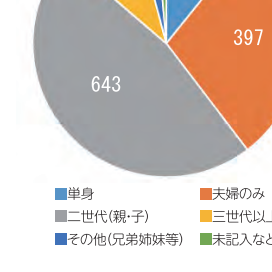
■男女別構成比 (単位：人)



■年齢別構成比 (単位：人)



■世帯別構成比 (単位：人)



鈴鹿市は住みやすいところだと思う方は約7割

「鈴鹿市は住みやすいところだと思いますか」という設問に対し、「住みやすい」36.9%、「どちらかといえば住みやすい」32.4%という結果で、約7割の方が住みやすいまちであると感じていることが分かりました。

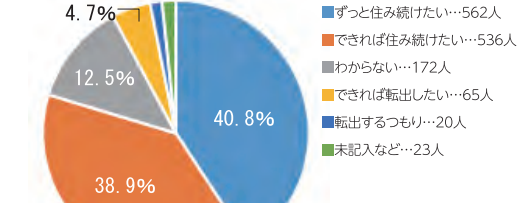


鈴鹿市に住み続けたいと思う方は約8割

「鈴鹿市にこれからも住み続けたいと思いますか」という設問は、鈴鹿市総合計画2023の将来都市像を測る全体指標にもなっています。結果は、下表のとおりで、「ずっと住み続けたい」40.8%、「できれば住み続けたい」38.9%で、約8割の方が、鈴鹿市内に定住意向があることが分かりました。

なお、住み続けたい理由(複数回答可)は、「自然が豊かである」51.4%、「治安が良く安心できる」38.7%、「働きやすい環境である」20.1%が上位でした。

一方、転出したい理由(複数回答可)は、「公共交通が充実していない」55.3%、「医療・福祉サービスが充実していない」36.5%、「道路が整備されていない」27.1%が多かったです。



取り組みの満足度・重要度と人口減少抑止策について

市の取り組み(11分野・40項目)に対する「満足度」と「今後、特に重要だと思う取り組み」について回答いただきました。満足度および重要度評価の高い取り組みは下表のとおりです。

一方、満足度評価の低い取り組みは、「移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上」「防犯環境づくりの推進」「消費活動の更なる活性化推進」でした。

また、第2期鈴鹿市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる3つの基本目標ごとに、人口減少抑止策として重要だと思う取り組み(複数選択可)を尋ねた設問では、「誰もが安心して働ける労働環境づくり」「良好な景観の創造・保全、空き家対策」「安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり」の3つの取り組みが、各基本目標における重要度評価が最も高い取り組みでした。

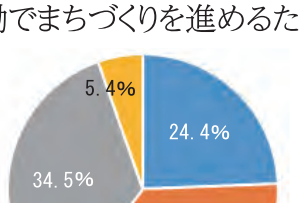
順位	満足度評価が高い取り組み
1	消防力の向上と施設などの整備の推進
2	健康の維持と増進
3	平等で平和な社会の実現
4	スポーツを通じた豊かさの醸成
5	安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり
6	文化財保護の推進
7	男女共同参画社会の実現
8	行政経営力の更なる強化
9	子どもの保育環境と幼児教育環境の整備
10	多文化共生社会の実現

順位	重要度評価が高い取り組み
1	医療体制・制度の充実
2	社会を生き抜く子どもの育成
3	地域に根ざした高齢者福祉の推進
4	子どもの保育環境と幼児教育環境の整備
5	安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり
6	防犯環境づくりの推進
7	交通事故対策の推進 市民の危機管理意識の醸成
9	教育環境の充実
10	防災力・減災力の向上

地域づくり協議会がどのような組織か知らない方は約7割

市と協働して地域づくりを行う組織「地域づくり協議会」に対する認知度は、右の円グラフのとおり、「知っている」24.4%、「名前は聞いたことがあるが、どのような組織か分からない」35.8%、「名前をはじめて聞いた」34.5%という結果となり、約7割の方が、地域づくり協議会がどのような組織か知らないという結果でした。

また、「地域と行政が協働でまちづくりを進めるためには、何が重要だと思いますか」という設問(複数回答可)に対する回答は、「情報の提供や交換」67.6%、「市民参加や参画」39.0%、「事業の共催」32.5%、「政策提案」31.8%という結果でした。



SDGsの内容までは知らない方は約6割

「SDGsを知っていますか」という設問に対し、「持続可能な開発を目指す上で、経済・社会・環境の統合が重要であり、それを実現するための具体的な目標が設定されていることを知っている」43.9%、「SDGsという言葉を知ったり、見たりしたことがある」29.9%、「知らない」22.7%、その他未記入などが3.5%という結果で、約6割の方がSDGsの内容までは知らないということが分かりました。

回答いただいた皆さん、ありがとうございました。詳しい結果は、市ホームページに掲載しています。

※端数処理のため、構成比率の合計が100%にならないグラフがあります。

安塚町南交差点の 通行形態が 変更されます

令和5年度の開通に向けて、
 中勢バイパス鈴鹿(安塚)工
 区の工事が現在進められて
 います。工事に伴い、安塚町南
 交差点の通行形態が変更さ
 れますので、ご注意ください。



変更される安塚町南交差点

と き 10月12日(水)10時頃(予定)

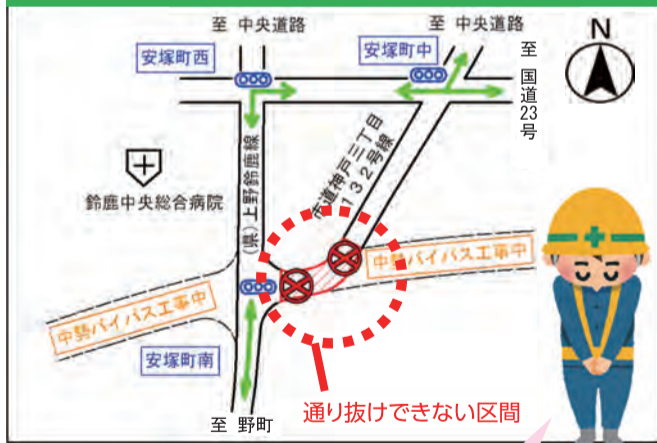
※予備日:10月13日(木)

ところ 安塚町南交差点(図のとおり)

変更前



変更後



安塚町南交差点の通行形態の変更に伴い、
 市道132号線が通り抜けできなくなります。

また、中勢バイパス完成後も、
 通り抜けできません。

工事に関する問合せ

国土交通省 三重河川国道事務所
 鈴鹿国道出張所 TEL387-8470

工事および日々の交通規制情報

三重河川国道事務所ホームページ
<https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/>



ペットの 飼い主は マナーを 守りましょう



ペットは私たちの生活に安らぎを与えてくれる大切なパートナーです。飼い主一人一人が、近隣環境への配慮とマナーを守り、責任と愛情をもって最後まで飼育しましょう。

飼い主の皆さんは次のマナーを守ってください

犬の飼い主の皆さんへ

- 散歩中の犬のふんは飼い主が責任をもって持ち帰る
- 散歩するときは、リードなどが外れないように気を付ける
- 無駄吠えで近隣の迷惑にならないようにしつける
- 犬鑑札と狂犬病注射済票や迷子札などを首輪などに必ず付ける



- 飼い犬の登録と狂犬病予防注射を必ず受ける
※狂犬病予防法により生後91日以上の子犬の飼い主は、犬の登録が義務付けられています。

●各種届出をする

※ペットショップ等にて登録済みの犬を購入された場合は、新たな飼い主の方は必ず環境政策課窓口で名義変更の手続きをお願いします。

猫の飼い主の皆さんへ

- 猫の首輪に迷子札を付けておく
- 屋内での飼育に努める
※屋外飼育は、ふんや尿など近隣住民への迷惑になったり、交通事故に遭ったりする可能性が高くなります。



犬・猫へのマイクロチップ装着と情報登録が義務化されました

6月1日からブリーダーやペットショップなどが販売する犬・猫へのマイクロチップの装着と情報登録が義務化されました。今後マイクロチップが装着された犬・猫を飼う場合は、30日以内に飼い主の情報を変更する手続きが必要です。

飼い犬・猫が失踪したときは

犬・猫が迷子になったときは、近隣を探すだけでなく鈴鹿保健所(☎382-8674)または鈴鹿警察署(☎380-0110)に連絡してください。

なお、保健所に一時保護されている迷子犬の情報は、(公財)三重県動物管理事務所の迷子犬情報のページに掲載されます。

※ペットの失踪、犬猫の飼い方指導、野犬の目撃、犬の放し飼いなどに関することは、三重県鈴鹿保健所へお問い合わせください。



ペットの不妊・去勢手術

繁殖を望まない場合は避妊・去勢手術を検討しましょう。犬や猫は一度にたくさんの子を産みます。多頭飼育崩壊は、社会問題にもなっています。責任をもって世話ができるかをよく考えましょう。

ペット防災手帳を配布しています

災害時にペットと飼い主が共に安全に避難し、被災後も安心して生活できるよう、市ではペット防災手帳を配布しています。

配布場所 環境政策課、地区市民センター、市内動物病院

※市ホームページから印刷し、作成することもできます。

令和3年度の決算状況をお知らせします

市の財政状況を皆さんに知っていただくため、令和3年度の普通会計決算状況を公表します。



1. 市の会計について

一般会計

市が行う仕事の大部分を賄う予算で、市税や国・県からの負担金などを財源としています。

特別会計

市が特定の事業を行う場合に、その事務や経理の内容を明確にするため、一般会計とは別に設けたものです。市の特別会計は、国民健康保険事業・土地取得事業・住宅新築資金等貸付事業・介護保険事業・後期高齢者医療の5つの会計があります。

なお、住宅新築資金等貸付事業特別会計は令和3年度末をもって廃止となりました。

普通会計

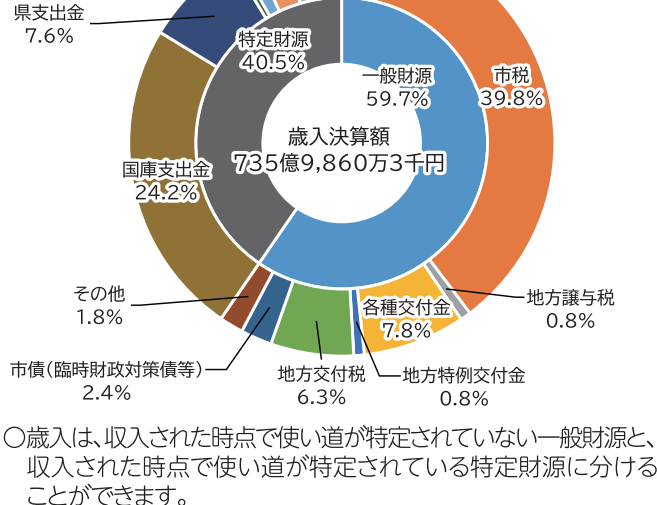
一般会計と特別会計のうち土地取得事業、住宅新築資金等貸付事業および介護保険事業をひとまとめにしたもので、個々の地方公共団体の財政状況を統一的に比較するために統計上用いる会計区分です。

2. 令和3年度決算について

歳入

款	決算額(千円)	構成比
市税	29,323,832	39.8%
地方譲与税	602,193	0.8%
利子割交付金	23,506	0.0%
配当割交付金	232,834	0.3%
株式等譲渡所得割交付金	253,498	0.3%
地方消費税交付金	4,666,422	6.3%
ゴルフ場利用税交付金	88,142	0.1%
自動車取得税交付金	10	0.0%
自動車税環境性能割交付金	68,902	0.1%
法人事業税交付金	352,649	0.5%
地方特例交付金	552,773	0.8%
地方交付税	4,628,463	6.3%
交通安全対策特別交付金	22,249	0.0%
分担金及び負担金	334,117	0.5%
使用料及び手数料	1,040,725	1.4%
国庫支出金	17,794,206	24.2%
県支出金	5,588,372	7.6%
財産収入	787,026	1.1%
寄附金	260,576	0.4%
繰入金	109,727	0.1%
繰越金	786,351	1.1%
諸収入	2,541,130	3.5%
地方債	3,540,900	4.8%
合計	73,598,603	100.0%

※構成比などについては、表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計が一致しない場合があります。



○歳入は、収入された時点で使い道が特定されていない一般財源と、収入された時点で使い道が特定されている特定財源に分けることができます。

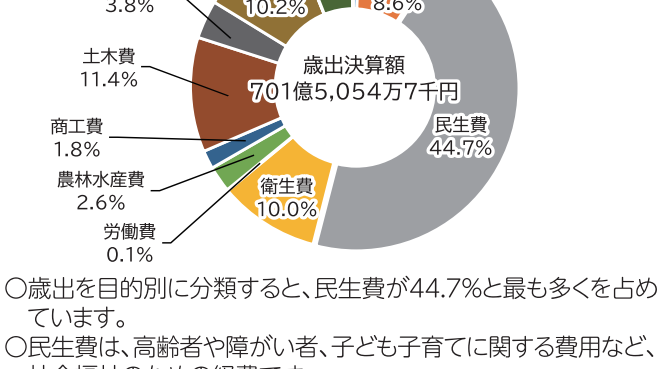
○特定財源は、決められた用途にしかお金を使うことができないため、一般財源が多いほうが行政活動にゆとりが生まれます。

○歳入のうち、最も主要なものである市税は約293億円の収入があり、全体の39.8%を占めています。

歳出(目的別)

款	決算額(千円)	構成比
議会費	460,740	0.7%
総務費	6,052,753	8.6%
民生費	31,392,086	44.7%
衛生費	6,996,916	10.0%
労働費	75,729	0.1%
農林水産費	1,805,404	2.6%
商工費	1,282,892	1.8%
土木費	7,984,003	11.4%
消防費	2,665,463	3.8%
教育費	7,135,800	10.2%
災害復旧費	48,765	0.1%
公債費	4,149,996	5.9%
諸支出金	100,000	0.1%
合計	70,150,547	100.0%

※構成比などについては、表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計が一致しない場合があります。



○歳出を目的別に分類すると、民生費が44.7%と最も多くを占めています。

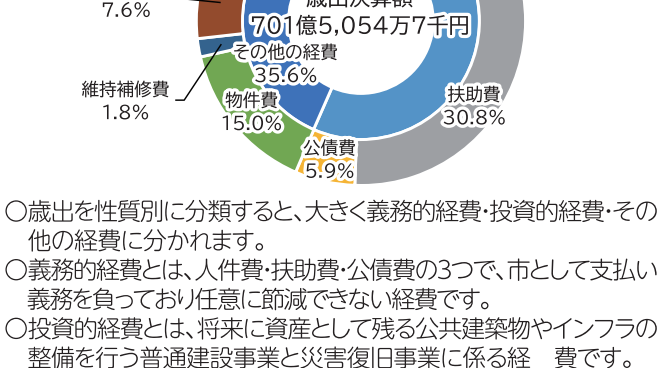
○民生費は、高齢者や障がい者、子ども子育てに関する費用など、社会福祉のための経費です。

○歳入735億9,860万3千円と歳出701億5,054万7千円との差額34億4,805万6千円のうち、16億円を財政調整基金に積み立てて、残りの18億4,805万6千円は繰り越して、令和3年度中に完了せず令和4年度へ繰り越した事業や、令和4年度に緊急に行う事業などの財源として使用します。

歳出(性質別)

区分	決算額(千円)	構成比
人件費	13,900,544	19.8%
扶助費	21,628,819	30.8%
公債費	4,149,996	5.9%
物件費	10,551,937	15.0%
維持補修費	1,248,764	1.8%
補助費等	5,314,290	7.6%
繰出金	5,432,888	7.7%
積立金	273,918	0.4%
投資出資貸付金	2,163,843	3.1%
普通建設事業	5,436,783	7.8%
災害復旧事業	48,765	0.1%
合計	70,150,547	100.0%

※構成比などについては、表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計が一致しない場合があります。



○歳出を性質別に分類すると、大きく義務的経費・投資的経費・その他の経費に分かれます。

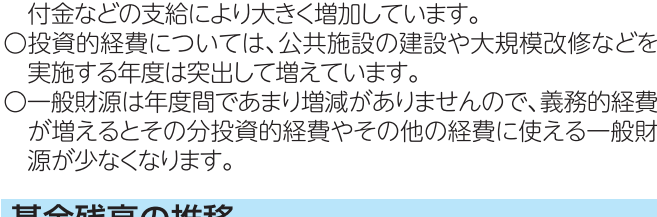
○義務的経費とは、人件費・扶助費・公債費の3つで、市として支払い義務を負っており任意に節減できない経費です。

○投資的経費とは、将来に資産として残る公共建築物やインフラの整備を行う普通建設事業と災害復旧事業に係る経費です。

○その他の経費には、物件費や公営事業会計への繰出金などが含まれています。

3. 決算の推移

性質別歳出と一般財源の推移

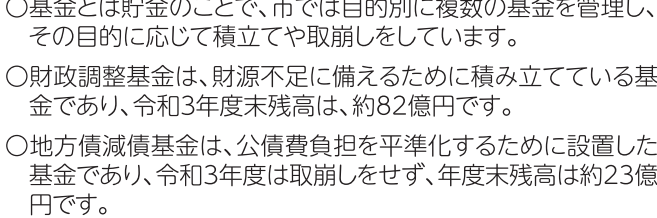


○10年間の推移を見ると、人件費は横ばいで推移していましたが、令和2年度から会計年度任用職員制度が開始したことにより増加しています。公債費は、ごみ処理施設の更新などに係る市債の償還により増加しています。扶助費は増加傾向にあり、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯への給付金などの支給により大きく増加しています。

○投資的経費については、公共施設の建設や大規模改修などを実施する年度は突出して増えています。

○一般財源は年度間であまり増減がありませんので、義務的経費が増えたとその分投資的経費やその他の経費に使える一般財源が少なくなります。

基金残高の推移



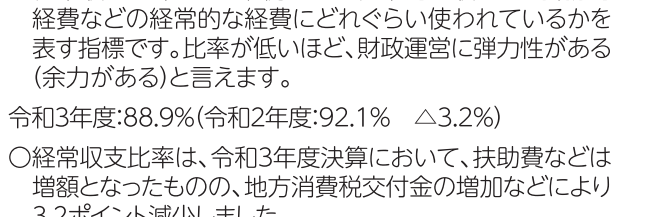
○基金とは貯金のごとで、市では目的別に複数の基金を管理し、その目的に応じて積立てや取崩しをしています。

○財政調整基金は、財源不足に備えるために積み立てている基金であり、令和3年度末残高は、約82億円です。

○地方債減債基金は、公債費負担を平準化するために設置した基金であり、令和3年度は取崩しをせず、年度末残高は約23億円です。

○その他の基金には公共施設整備基金などがあり、令和3年度末残高は、約18億円です。

経常収支比率の推移



○経常収支比率とは、市税などの経常的な収入が、義務的経費などの経常的な経費にどれくらい使われているかを表す指標です。比率が低いほど、財政運営に弾力性がある(余力がある)と言えます。

令和3年度:88.9%(令和2年度:92.1% △3.2%)

○経常収支比率は、令和3年度決算において、扶助費などは増額となったものの、地方消費税交付金の増加などにより3.2ポイント減少しました。

○今後については、扶助費や公債費の増加が見込まれるため、大幅に比率を下げることは難しい状況です。

決算書や決算資料は市のホームページ

(👉 <https://www.city.suzuka.lg.jp/gyosei/plan/zaisei/index2.html>)をご覧ください。

こちらが情報局

今回の募集は12月5日号掲載分です

- 原稿規格/タイトル15文字程度・本文80文字程度
- 申込み/10月17日(月)~23日(金)までに、ファクスまたは電子メール(☎382-2219、✉johoseisaku@city.suzuka.lg.jp)で情報政策課へ。なお、機器故障や送信誤りなどによる掲載漏れ防止のため、ファクスで申し込みされた方は、電話で情報政策課(☎382-9036)へご連絡ください。電子メールで申し込みされた方へは、電子メール受信後、こちらから受信完了した旨を必ず返信します。募集期間を過ぎても返信が無い場合は、情報政策課へご連絡ください。
- 注意事項/営業、政治、宗教活動と認められるものは、お断りします(企業・自営業者の活動を含む)。※当事者間のトラブルについて、市は一切関与しません。※同一主催者の掲載申し込みは1回1記事に限ります。

うつ・心神不安定・自信喪失の方の相談室

しげた 重田 ☎372-1951

内容/仕事関係や人間関係など、悩みを持つ方の相談を受け付けています。企業勤務、大学講師の経験を生かし、精神的なバックアップやアドバイスをします。相談料/無料 ※詳しくは、電話でお問い合わせください。

秋の山野草展示会

鈴鹿山野草の会 べつふ 別府 ☎090-9029-4886

とき/10月22日(土)・23日(日)9時~17時 ところ/鈴鹿ハンター1階サブコート(算所2-5-1) 内容/山野草の展示会と即売 ※新入会員募集中です。初心者も大歓迎します。

かるがも演奏会

かるがもプラスアンサンブル ✉info1411@karugamobrass.com

とき/11月20日(日)14時開演 ところ/イスのサンケイホール鈴鹿 内容/パリのアメリカ人、青島幸男メドレー、ディズニーなど 入場料/無料 ※ご家族皆様さんでお越しください。

認知症の人と家族の会のつどい

「家族の会」鈴鹿地区会 しものかずこ 下野和子 ☎370-4620

対象/本人、家族、関心のある方どなたでも とき/10月12日(水)13時~15時 ところ/牧田コミュニティセンター 内容/悩み相談、情報交換、介護家族の交流 参加料/100円

川柳に生き生き 老後お任せを

鈴鹿川柳会 あおと 青砥たかこ ☎090-3387-4798

とき/教室:第3水曜日、例会:第4土曜日13時~16時45分 ところ/白子コミュニティセンター 内容/課題吟と自由吟 参加料/教室300円、例会500円 ※初心者大歓迎です。

第61回鈴鹿市民俳句大会

鈴鹿市俳句連盟 はまにしおさむ 浜西修 ☎090-8964-0447

とき/10月23日(日)13時~16時 ところ/白子コミュニティセンター 内容/当季雑詠2句を作り、当日(12時~12時50分)会場で投稿し、評価します。参加料/1,000円

4種のトラブル無料相談会

行政書士ADRセンター三重 ☎059-339-0555

対象/県内在住者 とき/11月20日(日)10時~16時 ところ/津リージョンプラザ(津市西丸之内23-1) 内容/ペット、自転車事故、賃貸住宅の敷金返還・原状回復、外国人の就労・就学に関するトラブルを話し合いで解決したい場合の相談

「防災活動」を一緒にしましょう

鈴鹿地区みえ防災コーディネーター 藤井 ☎090-1861-7075

とき/毎月第3木曜日19時~20時 ところ/社会福祉センター(神戸地子町383-1) 内容/防災・減災について考え、訓練や地域の集まりへの参加、防災グッズ、災害時の備えの啓発・防災講座の実施

鈴鹿錬成会 柔道教室 生徒募集

川崎洋平 ☎090-7609-2450 ☎384-3741

対象/どなたでも とき/火・木・土・日曜日19時~21時 ところ/市武道館ほか 内容/元気に楽しく礼法と受身を身に付けて、相手を思いやる気持ちと強い体をつくりましょう。申込み/電話またはホームページ(鈴鹿錬成会で検索)で

鈴鹿不登校を考える親の会

つうの会 やすい 保井 ☎090-4185-1514

とき/10月11日(火)19時~21時 ところ/白子公民館 内容/不登校のお子さんをお持ちの親を中心とした集まりです。心配なことや気になることを一緒にお話ししましょう。参加料/100円

ラン・ウォークをはじめましょう

鈴鹿ランニングクラブ やまが のぶ 山鹿昇 ☎080-3683-6255

とき/毎週日曜日7時から ところ/青少年の森(キャンプ場内あづま屋に集合) 内容/コース内でランニングやウォーキングを楽しみます。参加料/月300円

合唱団員募集 馬場浩子と歌おう

三重混声合唱団 あんだあれ70 かなだ 神田 ☎090-6379-3551 ☎https://andare70.jp

とき/第1・3・5木曜日18時45分~20時45分、第2・4土曜日9時45分~11時45分 ところ/三浜文化会館(四日市市海山道町1-1532-1) 参加料/月4,000円 ※見学できません。詳しくはホームページで

アコースティックギターを弾いてみましょう

NPO法人三重県アマチュア軽音楽協会 栞原 ☎090-7686-8205 ☎http://rise-music.net/

とき/10月7日(金)、21日(金)18時予定(次回以降の開催日は電話やホームページで) ところ/牧田コミュニティセンター 内容/ギターを弾いて歌います。参加料/月500円 ※初めての方でも大丈夫です。

中国語を学びましょう

ニーハオ会 ☎090-3424-1946

とき/第1~第4土曜日19時~21時 ところ/白子コミュニティセンター 内容/学識経験豊かな北京出身の女性の指導を受けます。中国語を和やかに楽しく学習します。参加料/月3,000円 申込み/電話で

いけばな作品展「花日和」

鈴鹿市芸術文化協会華道部会 おおすぎ 大杉 ☎387-2017

とき/10月30日(日)・31日(月)10時~16時 ところ/市役所本館1階市民ギャラリー 内容/鈴鹿市芸術文化協華道部会所属の7流派9団体の会員約40人が出品します。入場料/無料

押し花大好き仲間達展

押し花工房「四季の花」 にしわきせつこ 西脇節子 ☎080-5297-8808

とき/10月7日(金)~9日(日)10時~17時 ところ/鈴鹿ハンター1階サブコート 内容/無料体験:しおりづくり、有料体験:オリジナルボールペン・シャープペンづくり(8・9日のみ、300円)

発達障がい児を持つママのための心が軽くなるお茶会

樋口さおり ☎cct.riosa@gmail.com

対象/発達障がい児を持つ親 とき/10月28日(金)・29日(土)10時~11時30分 ところ/市内飲食店(申し込み後詳細連絡) 内容/同じ境遇の親とつながり、子どもへの関わり方のヒントを得て心を軽くします。参加料/500円程度 申込み/電子メールで

和風会 創立30周年記念大会

和風会会長 ふるかきよし 古川清四 ☎090-7855-5762

とき/10月16日(日)10時~15時 ところ/河川防災センター(庄野町981-1) 内容/詩吟を愛し、30周年を迎えた仲間が日頃の練習の成果を精一杯発表します。入場料/無料

三重矯正展

三重刑務所 ☎059-226-9144

とき/11月5日(土)9時~15時 ところ/三重刑務所(津市修成町16-1) 内容/刑務所の資料や刑務所作業製品の展示・販売を通じて矯正全般に渡る紹介を行います。入場料/無料

絵画サークル「令の会」 第3回作品展

「令の会」事務局 まつばやし 松林 ☎383-5041

とき/10月28日(金)~30日(日)10時~17時(最終日は16時まで) ところ/スズカ画廊(飯野寺家840、☎383-2961) 内容/会員7人の個性あふれる墨彩画などの作品展です。※ぜひお越しください。

旭が丘Jゴスペルクラブ

ロバの子ゴスペルクラブ ☎090-9915-6972

とき/毎月第4木曜日10時30分~12時 ところ/ほのぼのハウス(中旭が丘4-7-2) 内容/Jゴスペルという日本人のためのオリジナルゴスペルで愛をテーマに歌っています。参加料/100円 申込み/電話で ※キーボードが弾ける方を歓迎します。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、窓口での受け付けを中止します。

元気に
すずか

SUZUKA レンズ

3年ぶりの歓喜と興奮!
すずかフェスティバル!!

9月3日(土)・4日(日)

すずかフェスティバルが、3年ぶりに弁天山公園と白子駅前商店街の2会場で開催されました。大会に参加した41チーム、約800人の踊り子の皆さんが、コロナ禍で開催されなかった2年分の思いも演舞に込めて、訪れた延べ2万8,000人ももの観客を熱狂させました。



勝山組



津風 -tsunagi-



よさこい塾 ありがた屋

スタジオXジュニアクラス



Rinkairyu



大賞	勝山組
準大賞	Rinkairyu
ジュニア大賞	スタジオXジュニアクラス
実行委員長賞	よさこい塾 ありがた屋
観光協会会長賞	津風 -tsunagi-

📣 お知らせ

「まいにちやろにい〜フレイル予防」 簡単体操番組放送中

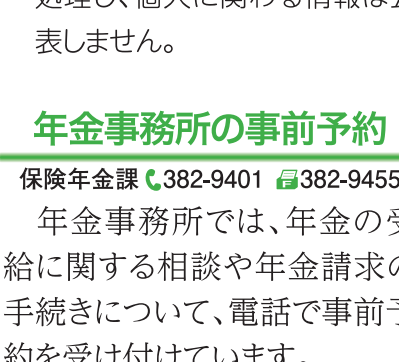
長寿社会課 ☎382-9886 📠382-7607

令和5年3月31日(金)まで、ケーブルネット鈴鹿(112ch)で、5分程度の簡単な体操や鈴鹿おどりを紹介する番組を放送しています。体操をすることで、フレイル(身体や頭の働きが低下すること)の予防ができ、健康維持につながります。ぜひご覧ください。

放送時間 月～金曜日11時45分から、15時10分から

※特別番組などにより放送時間を変更する場合があります。

※鈴鹿市公式YouTubeでも配信しています。番組を見逃した方や繰り返し見たい方は、YouTubeをご覧ください。なお、動画は次の二次元コードまたは「まいにちやろにい」で検索してください。



多文化共生に関するアンケートにご協力を

市民対話課 ☎382-9058 📠382-7660

鈴鹿市多文化共生推進計画の策定に当たり、市民の皆さんの意識やニーズを把握するため、市内在住の18歳以上の方から4,000人(日本人2,000人・外国人2,000人)を無作為に抽出し、9月末にアンケート調査票を発送しました。お手元に届いた方は、10月31日(月)までに郵送またはインターネットでご回答ください。

※学校や職場などで、アンケートが届いて困っている外国人の方がいる場合は、回答のサポートをお願いします。

※回答いただいた内容は統計的に処理し、個人に関わる情報は公表しません。

年金事務所の事前予約

保険年金課 ☎382-9401 📠382-9455

年金事務所では、年金の受給に関する相談や年金請求の手続きについて、電話で事前予約を受け付けています。

事前予約することで、優先的に相談を受けられるだけでなく、資料などの事前準備ができるため、相談がスムーズです。

予約受付専用電話

☎0570-05-4890

※050から始まる電話番号の場合は、☎03-6631-7521へお掛けください。

※受付時間は、土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く8時30分から17時15分までです。

※事前予約の際は、基礎年金番号が分かるもの(年金手帳、基礎年金番号通知書、年金証書など)をご用意ください。

問合せ 津年金事務所(☎059-228-9112)

行政相談週間

市民対話課 ☎382-9004 📠382-7660

10月17日(月)から23日(日)までは「行政相談週間」です。行政相談とは、国やNTTなどの特殊法人などの仕事について、皆さんから苦情や意見、要望をお聞きし、その解決促進を図る制度です。

本市でも次のとおり行政相談を行っていますので、気軽にご相談ください。

と き 10月21日(金)10時～12時

ところ 市役所本館1階 市民ロビー

※相談は無料で、秘密は固く守られます。

◆電話行政相談

電話でも行政相談ができますので、ご利用ください。

問合せ 三重行政監視行政相談センター 行政監視行政相談課(☎0570-090110(平日8時30分～17時15分))

※上記以外の時間帯は留守番電話で対応します。

※PHS、IP電話などを利用する場合は☎059-227-1100へお掛けください。

※相談内容の正確な把握のため、録音されます。

民間賃貸住宅相談会

住宅政策課 ☎382-7616 📠382-8188

対象 市内で民間賃貸住宅をお探しの方

※主に住宅の確保に配慮が必要な高齢者、障がい者、外国人、子育て世帯などが対象です。

と き 11月8日(火)10時～15時

ところ 社会福祉センター本館2階 大会議室(神戸地子町383-1)

内容 住まい探しに関する困りごとの相談、民間賃貸住宅の情報提供(市内の物件のみ)

※ポルトガル語の通訳があります。

※当日は物件の見学・契約などはできません。

相談料 無料

主催 三重県居住支援連絡会

申込み 11月4日(金)までに直接または電話で住宅政策課へ

10月は乳がん月間

健康づくり課 ☎327-5030 📠382-4187

日本の女性が最も多くかかるがんは乳がんです。検診で、がんを早期発見できれば治せる可能性が高く、治療も軽く済むといわれています。

自分自身や家族、大切な人のために、がん検診を受けましょう。

※がん検診の種類、受け方や日程については、毎月広報すずか20日号健康館または、広報すずか6月5日号同時配布冊子「がん検診と保健事業のご案内」をご覧ください。

市フルタイム会計年度任用職員(調理員)募集

子ども育成課 ☎382-7606 📠382-9054

対象 調理師免許、栄養士免許のいずれかを取得または12月末までに取得見込みの方、または給食調理現場で1年以上の勤務経験を有する方

※外国籍の方は、永住者または特別永住者の在留資格が必要です。

※地方公務員法第16条の欠格条項に該当しないことが条件です。

任用期間 令和5年1月1日(日・祝)～3日31日(金)

※任用期間を更新する場合があります。

勤務内容 公立保育所での給食調理に関する業務

勤務条件 給与16万100円(令和4年4月1日現在)で、その他各種手当(期末手当、通勤手当など)があり、社会保険にも加入します。

定員 1人程度

申込み 10月5日(水)から26日(水)(土・日曜日、祝日を除く8時30分～17時15分)までに、採用試験申込書、エントリーシート、作文を直接または簡易書留で子ども育成課(〒513-8701住所不要)へ

※申込書などは、子ども育成課または市ホームページ(採用試験案内)で入手できます。

◆採用試験

と き 11月13日(日)10時から

ところ 市役所本館12階 1201会議室

内容 面接、簡単な実技

※可否については、申込書類などを含め総合的に判断し、11月下旬に文書で通知します。

国民健康保険の加入・脱退手続き

保険年金課 ☎382-7605 📠382-9455

国民健康保険の加入または脱退をする場合、届け出を行ってください。なお、届出時に本人確認書類と健康保険の資格についての証明書などが必要です。

◆加入する場合

理由発生後14日以内に届け出てください。

喪失理由

- ・他の健康保険の資格がなくなったとき(会社を退職した場合など)
- ・転入したとき(他の健康保険に加入していない場合に限り)
- ・生活保護を受けなくなったときなど

※保険料は、届け出た日ではなく、理由が発生した日までさかのぼって計算します。届出日以前の期間に支払った医療費は全額自己負担となる場合がありますのでご注意ください。

◆脱退する場合

- ・他の健康保険に加入したとき(会社から健康保険証をもらった場合など)
- ・生活保護を受けるようになったとき など

※後期高齢者の医療制度に加入した場合や転出したときは自動的に資格を喪失しますので、届出不要です。

※他の健康保険の資格取得後、鈴鹿市の国民健康保険証を使って医療機関を受診した場合は、市が医療機関へ支払った医療費を返還いただく場合があります。

鈴鹿市総合防災訓練

防災危機管理課 ☎382-9968 📠382-7603

南海トラフ地震を想定し、総合防災訓練を行います。

※本年度の訓練は、災害時を想定し、複数会場を実施しますが、市民参加型訓練の実施会場は、稲生小学校です。

と き 10月23日(日)8時30分～12時

ところ 稲生小学校(稲生3-10-1)

※駐車場は、稲生小学校、JA鈴鹿稲生支店、稲生地区市民センターです。

内容

○見学できるもの
避難訓練、避難所開設・運営訓練

○参加できるもの
ちびっこ消防体験、煙体験ハウス、防災グッズ紹介など

※防災啓発ブースや煙体験ハウスの設置、消防車両の展示などを行います。

※当日6時の時点で、市内に気象警報などの発表やその恐れがある場合は、12月11日(日)に延期します。

※訓練を延期する場合は、6時30分までに市ホームページ(安全・安心ガイドー防災情報ーお知らせ)に掲載します。

※当日は、稲生小学校南側正面より入場してください。

📣 お知らせ

鈴鹿市都市マスタープランのアンケート調査にご協力を

都市計画課 ☎382-9063 📠384-3938

鈴鹿市の将来都市像を展望した「鈴鹿市都市マスタープラン」の改定作業を進めています。市民の皆さんの考えを計画改定の参考とするため、アンケート調査を実施します。

対象 市内在住の18歳以上の方から無作為抽出した3,000人

実施方法 調査票が届いた方は、郵送またはインターネットで回答

回答期限 10月21日(金)まで
※調査票が届いた方以外の方も同アンケートをインターネットで回答できます。

10月21日(金)までに、入力フォーム (<https://forms.gle/zym9GXWC6mRVjchK7>)または次の二次元コードでご回答ください。

10月は年次有給休暇取得促進期間

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

現在、新型コロナウイルス感染症対策として実践している、新しい働き方・休み方をこれからも続けていくためには、計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する年次有給休暇の計画的付与制度や、労働者のさまざまな事情に応じた柔軟な働き方・休み方に資する時間単位の年次有給休暇制度の導入が効果的です。

年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。

※詳しくは、三重労働局雇用環境・均等室(☎059-226-2110)へ

納税の夜間窓口

納税課 ☎382-9008 📠382-7660

とき 10月28日(金)・31日(月) 17時15分～20時

ところ 納税課

内容 市税の納付、納税相談、口座振替の手続きなど

※北通用口は利用できません。南玄関からお越しください。

催し物

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や延期する場合があります。中止などは、市ホームページでお知らせします。

鈴鹿市制施行80周年記念事業 2022匠の里・伊勢型紙フェスタ

地域資源活用課 ☎382-9016 📠382-0304

とき 10月29日(土)9時～16時、30日(日)9時～15時30分

ところ 伝統産業会館(寺家3-10-1)、伊勢型紙資料館(白子本町21-30)、子安観音寺(寺家3-2-12)、近鉄鼓ヶ浦駅、伊勢型紙おおすぎ(白子3-8-6)

内容

・萬古焼×伊勢型紙絵付けワークショップ(要予約、土鍋:3,000円、お皿:2,000円)

・LEDキャンドル彫刻体験(500円)

・ポーチ染め体験(1,500円)

・ミニノート彫り体験(300円)

・伊勢型紙彫刻実演

・声楽ミニコンサート(笠木厚憲さん、大貫垂以さん、Suzuka西部少年少女合唱団)

・キモノdeおさんぽ(要予約、着物レンタル:1,000円)

・渋紙製作の工場見学

※着物姿で参加した方とスタンプラリーに参加した方にプレゼントがあります。

※巡回バス(近鉄白子駅東口発→伊勢型紙おおすぎ→鼓ヶ浦駅→伝統産業会館→近鉄白子駅東口)が運行します。

※イベントの詳細は伊勢形紙協同組合ホームページ(<https://isekatagami.or.jp/news/1262/>)をご覧ください。

主催 伊勢形紙協同組合

予約申込・問合せ

・萬古焼×伊勢型紙絵付けワークショップ:随時電話で伝統産業会館(☎386-7511)へ

・キモノdeおさんぽ:随時電話で横田材木店(☎386-0033)へ

鈴鹿高専親子で体験教室

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040

申込み 下記期間までに鈴鹿高専ホームページ(<https://www.suzuka-ct.ac.jp/>)で

※応募多数の場合は、主催者側で調整する場合があります。

◆STEAM体験「モーションキャプチャで描く体の動き」

モーションキャプチャ測定システムを用いて、参加者の手足などに取り付けたマーカの3次元座標を記録し、自分の体の動きの軌跡を描くことで、アート製作を体験します。

対象 小学5・6年生と保護者

※保護者の参加は1人までです。

とき 11月5日(土)9時～10時、10時30分～11時30分、13時～14時、14時30分～15時30分

ところ 鈴鹿工業高等専門学校 イノベーション交流センター

定員 各回4組

参加料 無料

※別途保険料として、100円(50円×2人)が必要です。

申込期日 10月14日(金)まで

問合せ 鈴鹿工業高等専門学校 学生課(☎368-1731 📠368-1738 📧kyoumu@jim.suzuka-ct.ac.jp)

◆ガラスづくり体験教室

国際ガラス年を記念し、ガラスの役割を学びながら、ガラスづくりを体験します。

対象 中学生と保護者

※保護者の参加は1人までです。

とき 11月5日(土)・6日(日)9時30分～12時、13時30分～16時

ところ 鈴鹿工業高等専門学校 材料工学科棟2階 SHAREII

定員 各回3組

参加料 無料

申込期間 10月5日(水)～16日(日)

問合せ 鈴鹿工業高等専門学校 総務課(☎368-1717 📠387-0338 📧chiiki@jim.suzuka-ct.ac.jp)

認知症バリアフリー鈴鹿～みんなと一緒にさつまいも収穫～

地域協働課 ☎382-8695 📠382-2214

対象 認知症の人や家族の方、一般の方

とき 10月22日(土)13時～15時

※荒天の場合は、11月12日(土)に延期します。

ところ 稻生地区内の畑

※参加者には後日地図を送付します。

内容 さつまいも収穫(13時から)、参加者交流会(14時から)

定員 20人

参加料 無料

申込み 10月12日(水)までに、氏名・住所・電話番号・対象属性(認知症の方、その家族、一般の方)を電話またはファクスで、(公社)認知症の人と家族の会三重県支部鈴鹿地区会(☎・📠370-4620)へ

※認知症の人や家族の方は、畑まで送迎します。一般の方は現地集合をお願いします。

※この事業は、令和4年度鈴鹿市まちづくり応援補助金の交付を受けています。

きのご観察会

環境政策課 ☎382-7954 📠382-2214

📧kankyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

公園内を散策しながら、秋に生えるきのこを観察します。

※この観察会はきのご狩りではありません。

とき 10月22日(土)10時～12時

ところ 深谷公園(八野町)

※集合場所など詳しくは、後日申込者に連絡します。

講師 谷口雅仁さん、清田卓也さん(きのごウォッチングクラブ三重)

定員 30人(応募者多数の場合は抽選)

申込み 10月11日(火)8時30分から14日(金)13時までに、住所・氏名・電話番号・参加人数を、電子メールで環境政策課へ

健康力アップ教室 「知る!わかる!できる! ～糖尿病予防～」

健康づくり課 ☎327-5030 📠382-4187

糖尿病は、食べ過ぎや運動不足などの生活習慣が関係するとされています。日常生活で気軽に取り入れられる食事について楽しく学び、健康力を高めましょう。

対象 20歳から64歳の方

とき 11月2日(水)10時～12時

ところ 保健センター(西条5-118-3)

内容 生活習慣病予防(糖尿病)の講話

定員 20人(先着順)

参加料 無料

申込み 10月12日(水)8時30分から電話で健康づくり課へ

🔥 催し物

防火管理講習 (甲種新規・乙種)

予防課 ☎382-9160 📠383-1447

学校、病院、工場、事業場、イベントホール、百貨店など多くの人が出入りや勤務し、または居住する建物には、建物の用途・規模・収容人員に応じて、防火管理者を置かなければなりません。

と き

○防火管理甲種新規:11月15日(火)9時~16時10分・16日(水)9時~15時20分(2日間の受講)

○防火管理乙種:11月15日(火)9時~16時20分

と ころ 消防本部4階 多目的室(飯野寺家町217-1)

定 員 防火管理甲種新規・乙種合わせて60人(先着順)

参加料 3,750円(テキスト代)

申込み 下記期間中に所定の申込用紙に必要事項を記入し、裏面に氏名を記載した写真(縦4.5cm・横3.5cm、正面上三分身)を貼付の上、直接予防課へ(代理人可)

○市内在住または市内の事業所に勤務する方(市外の事業所で鈴鹿市防火協会を含む):10月18日(火)~11月4日(金)平日8時30分~17時15分

○上記以外の方:10月25日(火)~11月4日(金)平日8時30分~17時15分

※申込用紙は予防課、市ホームページピックアップまたは市消防本部ホームページピックアップで入手できます。

※電話予約はできません。

応急手当普及員(新規)講習 受講者募集

消防課 ☎382-9155 📠383-1447

事業所または防災組織などで、従業員などに普通救命講習などの指導に従事するための知識と技術を習得します。

対 象 市内に在住・在勤・在学する満18歳以上の方で、救急法の普及啓発活動に従事できる方

と き 11月23日(水・祝)・26日(土)・27日(日)9時~18時

※全日程の受講が必要です。

と ころ 消防本部4階 多目的室(飯野寺家町217-1)

内 容 応急手当の習得(成人・小児の心肺蘇生法とAEDの取扱い、救命に必要な応急手当の実技、基礎医学)と普通救命講習の指導要領の習得

※講習の修了後に「市民救命インストラクター」として登録すれば、ボランティアとして市内で開催される普通救命講習や救命入門コースで指導ができます。

※応急手当指導者標準テキストを各自ご用意ください。詳しくは申し込み時にお問い合わせください。

定 員 20人程度(先着順)

参加料 無料

申込み 直接または電話で消防本部(土・日曜日、祝日を除く8時30分~17時15分)へ

※時間外の申し込みは、受け付けません。

すずか市民アカデミー 「まなベル」 受講者追加募集

文化振興課 ☎382-7619 📠382-9071

📧bunkashinko@city.suzuka.lg.jp

今年のテーマは「新たな知識のトビラ~未来に向かって輝け鈴鹿人~」です。

下記の講座について、追加で受講者を募集します。

対 象 高校生以上の方

講 座

○日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)をご存知ですか?

と き 10月22日(土)10時~11時40分

と ころ 鈴鹿医療科学大学(千代崎キャンパス)

○小学校教育と「鈴鹿墨」

と き 11月19日(土)10時~11時30分

と ころ 鈴鹿大学

○入浴について知ろう~安全な入浴方法と効果~

と き 11月26日(土)10時~11時30分

と ころ 鈴鹿医療科学大学(千代崎キャンパス)

○おいしさを感じる要因ってなに?

と き 12月10日(土)10時~11時30分

と ころ 鈴鹿大学短期大学部

※詳しくは、広報すずか8月5日号10ページまたは市ホームページをご覧ください。

受講料 1講座300円(傷害保険料を含む)

※高校生は無料です。

※受講料は、当日受付でお支払いください。

申込み 各講座の1週間前までに、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・希望する講座名と講座日を、はがき、ファクス、電子メールまたは申込みフォームで文化振興課(〒513-8701 住所不要)へ

※電話での申し込みはできません。

※定員に達し次第締め切ります。

潜在保育士就労・ 職場復帰支援Web研修

子ども育成課 ☎382-7606 📠382-9054

対 象 保育士資格を持ち、職場復帰したい潜在保育士

配信期間 10月3日(月)~令和5年2月28日(火)

講座内容

○保育制度の動向~いま保育の現場で求められるもの~

○子どもの発達と保育~子どもの発達に寄り添う支援~

○よりよい保育のために~子どもと心を通わすコミュニケーション~

○子どもの遊び、学びを育む保育

○保育の質を高める記録の取り方

※各講座、2時間程度の動画配信によるWeb研修です。どの講座も配信期間中は何度でも視聴できます。

受講料 無料

※インターネットの通信料は、受講者負担です。

申込み・問合せ 令和5年2月16日(木)16時までに、申込みフォーム(📄 <https://forms.gle/qMxkfkpt9ZJxnUaK8>)

または、電話で社会福祉法人三重県社会福祉協議会 三重県保育士・保育所支援センター(☎059-227-5160 土・日曜日、祝日、年末年始を除く9時~17時)へ

公開講座「もしもの話をもっと身近に~元気な時に始める人生会議~」

長寿社会課 ☎382-9886 📠382-7607

📧chojushakai@city.suzuka.lg.jp

「もしもの話」を元気なときにこそ考え、家族や大切な人と話しておくことが大切です。

医師による講演やさまざまな医療職との討論を通して、「人生会議」について知ることから始めてみましょう。

※「人生会議」とは、もしものときのために、自身が望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有することです。

と き 11月27日(日)13時50分~15時50分

講 師 西川満則さん(国立長寿研究医療センター医師)ほか

参加料 無料

◆メイン会場

と ころ 三重県総合文化センター 大ホール

申込み 不要

問合せ 三重大附属病院緩和ケアセンター(☎059-231-5764 📠059-231-5348)

◆中継会場

と ころ 市役所本館12階 1203大会議室

定 員 50人(先着順)

申込み 電話または電子メールで長寿社会課へ

ポリテクセンター三重 12月開講 職業訓練受講生募集

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

対 象 ハローワークへ求職申し込みをした就職希望者

※受講希望者は施設見学会(平日木曜日実施)への参加が必要です。

期間・募集科

○12月2日(金)~令和5年5月25日(木) 溶接技術科・住宅リフォーム技術科

○12月2日(金)~令和5年6月22日(木) 電気施工技術科(企業実習付コース)

受講料 無料

※電気施工技術科以外は訓練期間中、無料で託児サービスを利用できます(要事前相談)。

申込み・問合せ 11月9日(水)までに、ポリテクセンター三重(四日市市西日野町4691

☎059-320-2645 📄 <https://www3.jeed.go.jp/mie/poly/>)へ

多言語 災害ボランティア研修

(公財)鈴鹿国際交流協会

☎383-0724 📠383-0639

📧sifa@mecha.ne.jp

災害時に外国人市民との橋渡しができる人材を育成するための研修です。

と き 11月9日(水)9時~17時(予定)

内 容 県での災害時の対応を学習後、伊勢市防災センターを訪問し、災害体験や伊勢市での外国人への情報発信について学びます。

定 員 20人(先着順)

参加料 無料(昼食代は自己負担)

申込み 11月4日(金)12時までに、住所・氏名・電話番号・話せる言語を記入の上、電子メールで(公財)鈴鹿国際交流協会へ

※当日の集合場所など詳しくは、参加する方にお知らせします。

👤 催し物

介護職員初任者研修 (通信講座)の受講生募集

長寿社会課 ☎382-7935 📠382-7607
対象 県内に住民登録しているおむね70歳未満の働いていない方で、研修終了後に福祉・介護の職場で働ける方
研修期間 11月17日(木)～令和5年3月8日(水)
受講方法 本会から配布するテキストなどで学習し、指定する期日までに課題を提出。実技科目はスクーリングで学習します。
 ※スクーリング会場は三重県社会福祉会館(津市桜橋2-131)です。
定員 39人(応募者多数の場合は抽選)
受講料 無料(テキスト代5,500円は自己負担)
申込み・問合せ 10月24日(月)(必着)までに、電話で三重県社会福祉協議会介護員養成研修担当(☎059-227-5160)へ

福祉の就職フェアinみえ

長寿社会課 ☎382-7935 📠382-7607
 福祉・保育などの、合同就職説明会です。福祉の相談コーナーも実施予定です。
対象 福祉・保育などの職場に就職希望または関心のある学生・一般の方
とき 10月30日(日)
 ・第1部:10時30分～12時
 ・第2部:14時～15時30分
ところ イオンモール津南3階 イオンホール(津市高茶屋小森町145)

参加法人数 各21法人(計42法人)(予定)
申込み・問合せ 電話で三重県社会福祉協議会三重県福祉人材センター(☎059-227-5160)または次の二次元コードで

ファミリー・サポート・センター事業 提供会員養成講座

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054
 ファミリー・サポート・センターは、子育てを助けてほしい人(依頼会員)の要望に応じて、子育てを助ける人(提供会員)を紹介し、相互の信頼と了解の上、一時的にお子さんを預かる会員組織です。今回、一時的なお子さんの預かりや、学校・保育所・幼稚園などの送り迎えをする提供会員になっていただくための養成講座を行います。
 ※ファミリー・サポート・センターの運営業務は、市が特定非営利活動法人こどもサポート鈴鹿へ委託しています。
対象 市内に在住の方
 ※資格・年齢は問いません。
とき・内容

・11月9日(水)10時～15時30分
 子どもの権利、提供会員の役割と心得、子どもの発達とところ
 ・11月10日(木)9時30分～15時30分
 子どもの遊びと生活、気になる子どもの支援
 ・11月11日(金)9時30分～16時
 小児看護、子どもの栄養
 ・11月17日(木)9時30分～16時
 子どもの病気、子どもの安全と対応
 ・11月18日(金)10時～15時30分
 子育て事業の必要性、登録について、養成講座のまとめ、社会的養護について

ところ 男女共同参画センター
講師 医師・臨床心理士ほか
定員 30人(先着順)
受講料 無料(別途テキスト代2,500円)

申込み・問合せ 電話またはファクスで鈴鹿市ファミリー・サポート・センター(☎・📠381-1171)へ

日本薬膳学会市民公開講座 「冬の食中毒(要注意!食中毒は冬にも発生します)」

健康づくり課 ☎382-2252 📠382-4187
とき 11月27日(日)10時30分～11時40分(受付10時から)
ところ 鈴鹿医療科学大学白子キャンパス6号館(南玉垣町3500-3)

講師 大西健児さん(鈴鹿医療科学大学教授)
定員 200人(先着順)
参加料 無料
主催 日本薬膳学会
共催 鈴鹿医療科学大学、日本食品安全協会

申込み 不要
 ※健美薬膳弁当(1,300円当日払い)を注文する場合は、11月4日(金)までに電話で日本薬膳学会事務局(☎384-9211 土・日曜日、祝日を除く9時～17時)へお申し込みください。
 ※詳しくは日本薬膳学会ホームページ(<https://www.jsmd2013.jp/meeting/>)をご覧ください。

湿地帯植物観察会

鈴鹿青少年の森 ☎378-2946 📠370-4706
とき 10月29日(土)10時～12時(雨天決行)
ところ 鈴鹿青少年の森公園内
 ※集合場所は、鈴鹿青少年の森受付事務所です。

講師 清水善吉さん・市川正人さん(三重自然誌の会)
定員 20人(先着順)
参加料 無料
持ち物 長靴・動きやすい服装・飲み物・筆記用具・マスク着用
申込み 電話で鈴鹿青少年の森へ

みえキャンプのつどい2022

鈴鹿青少年の森 ☎378-2946 📠370-4706
対象 キャンプに関心のある家族
とき 11月13日(日)9時30分～14時(受付9時)
ところ 鈴鹿青少年の森公園第2炊飯場

内容 ポリ袋を使った非常時クッキングとキャンプや非常時に使えるロープの結び方(ロープワーク)の練習
定員 12組(先着順)
参加料 1家族4人まで2,000円
 ※5人以上の場合、追加1人につき500円(保険代を含む)が必要です。
持ち物 飲み物、タオル、軍手
 ※参加当日は、体温測定およびマスクの着用をお願いします。
主催 三重県、三重県教育委員会、(公財)三重県体育協会、三重県体育指導委員協議会、(一社)三重県レクリエーション協会

申込み 10月23日(日)9時から11月4日(金)までに、参加者全員の名前・住所・代表者連絡先・年齢を電話で鈴鹿青少年の森へ
問合せ 三重県キャンプ協会(高藤宏明 ☎・📠387-1143 ☎090-5609-2533 📧mie@camping.or.jp)

スポーツの杜短期教室

三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 ☎392-7071 📠372-2260
ところ 水泳場 会議室
定員 各15人(先着順)
申込み 10月11日(火)から直接水泳場窓口またはホームページへ

◆**きほんのヨガ**
対象 18歳以上の女性
とき 11月9日(水)11時～12時
参加料 1,100円(税込)
持ち物 ヨガマット

◆**バランスボールエクササイズ**
対象 18歳以上の女性(子どもの同伴可)
とき 11月18日(金)11時～12時
参加料 1,500円(税込)
持ち物 ヨガマット

◆**美ボディトレーニング**
対象 18歳以上の女性
とき 11月1日(火)11時～12時
参加料 1,100円(税込)
持ち物 ヨガマット、室内シューズ

10月の納税・納付

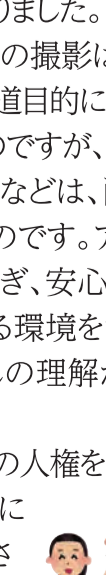
○市民税・県民税…3期
 ○国民健康保険料…4期
【納期限は10月31日(月)です】

みえよう 人権尊重の輪

アスリートの撮影について

スポーツ課 ☎382-9029 📠382-9071
 📧supotsu@city.suzuka.lg.jp
 人権政策課 ☎382-9011 📠382-2214
 📧jinkenseisaku@city.suzuka.lg.jp

近年、アスリートを盗撮した画像をインターネットやSNS上に投稿するなどの悪用が、問題になっています。
 日本オリンピック委員会は、令和2年11月に、インターネット上で悪質な投稿などを見つけた場合に通報できる特設サイトを開設しました。令和3年秋時点で、2,500件以上もの情報提供が寄せられ、逮捕者も相次いでいます。
 このような中、昨年開催された東京2020オリンピック大会で、ドイツの女子体操代表選手が露出の多いレオタードではなく、足首まで覆われたユニタードを着用して出場し、何を着るかは自分で選ぶべきであると世界中に示したことが話題になりました。
 アスリートの撮影は、スポーツ観戦や報道目的において許容されるものですが、性的な目的での撮影などは、肖像権を侵害するものです。アスリートの被害を防ぎ、安心してスポーツができる環境を守るためには、皆さんの理解が欠かせません。
 一人一人の人権を尊重する社会の実現に向けて、皆さんも改めて、人権について考えましょう。



1942(昭和17)年12月1日に誕生し、今年で市制施行80周年を迎える鈴鹿市。80周年にちなみ、このコーナーでは本市の発展を振り返ります。

◆ 神戸周辺 ◆

神戸地区での宅地造成は、昭和30年度から当時の神戸矢田部町地内(現在の神戸九丁目付近)で行われました。これは、本市での初めての宅地造成事業でした。

現在、近鉄鈴鹿線は平田町駅まで続いています。当時は伊勢神戸駅(現在の近鉄鈴鹿市駅)が終着駅として、市民の皆さんに利用されていました。

昔(昭和30年)

宅地造成前



昔(昭和30年代)

宅地造成後



現在



※市役所から撮影

昔(昭和27年)



出典：米極東空軍撮影の空中写真(昭和27年撮影)

現在



ひとまちモータースポーツ

モータースポーツお宝探検隊 vol.16

元ヨタ系レーシングチームのマネジャーだった柴田友美さん(寺家)。その幅広い人脈から、かつてF1日本GP開催時には多くのレース関係者が柴田家を訪れ、食事をしたり泊まったりと、にぎやかな週末を送っていました。当時現役F1ドライバーとして活躍していた片山右京さんもその1人。鈴鹿での下積み時代に柴田さんと同じチームで戦って以来、縁がありました。そんな気心の知れた間柄でしたが、柴田さんは「お腹を壊して明日の走行に響いたら…」と細心の注意を払って夕食の準備をしていたそうです。

リラックスした時間の中で、年に一度の母国GPIに向けて鋭気を養っていた片山さん。故高橋国光さんからは、年下にもかかわらず「お母ちゃん」と親しみを込めて呼ばれた柴田さんの温かさと優しさが、片山さんの戦いに向かう大きな力になっていたのでしょうか。

柴田さんのお宅には、片山さんから贈られたヘルメット(複製)やレーシングスーツが今も大切に保管されています。



■中野能成(鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局)

キーボード

秋になり、過ごしやすい季節になりました。7月から9月にかけて、コロナ禍で開催を見合わせていたお祭りなどが、感染対策を取りながら復活しました。私も取材活動で「すずフェス」や「鈴鹿げんき花火大会」を訪れ、数年ぶりにお祭りの雰囲気を楽しみました。踊り子の皆さんのほじける笑顔に元気をもらい、夜空で満開に咲く花火の美しさに圧倒され、何より鈴鹿のまちが以前のにぎわいを取り戻しつつあるのがうれしく思いました。

来る10月29日は、史跡指定100周年を記念し、伊勢国分寺跡歴史公園で伊勢国分寺まつりが開催されます。歴史公園でのお祭りは今年が初めてとなり、コンサートや天平衣装行列、体験ブースや屋台村が出店するなど、楽しい企画が盛りだくさんです。秋の思い出づくりに、皆さんも訪れてみてはいかがでしょうか。(晴)